

令和3年3月1日

## 令和2年度 中央保育所 自己点検・自己評価結果報告

保育所での保育は、「保育所保育指針」と言う厚生労働省が告示するものに基づいて行われています。その保育所保育指針の中に『保育所は、保育の質の向上を図るため、保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育内容について自ら評価を行い、その結果を公表するよう努めなければならない』とあります。このことに従い、当保育所職員も自己評価に取り組みました。その結果を別紙の通り公開いたします。

\*評価するにあたっては、以下のような基準で行っています。

- :◎・・・良くてきている
- :○・・・ほぼできている
- :△・・・努力を要する

えりも町立中央保育所

所長 北村 里美

項 目		評価
【1】子どもの発達（保育士）		
1	子どもの発達の特性や発達過程を理解し、「発達の連続性」に配慮して保育をしているか	◎
2	子どもと生活や遊びを共にする中で、一人一人の子どもの心身の状態を把握しているか	◎
3	子どもの情緒を安定させ、人への信頼感を育てるために、一人一人の子どもを愛し信頼しているか	◎
4	子どもは様々な環境との相互作用により発達していくことを理解しているか	◎
5	子どもが興味や関心を示し、自発的に働きかけることができるように、身近な環境を整えているか	◎
6	子どもが主体的に関わる環境を用意しているか	◎
7	子ども同士の関係の基礎となるように、あなたは一人一人の子どもと信頼関係を構築しているか	◎
8	仲間との関係の中で「個」の成長も促すことを意識して、遊びを展開させているか	◎
9	豊かな感情とともに好奇心、探究心や思考力が養われるよう保育を工夫しているか	◎
10	発達上課題のある子どもに対しても、子ども自身の力を十分に認め、適切な援助及び環境構成を行っているか	◎
意見	・子どもたち一人ひとりの発達や心身の状態を把握し一人ひとりに合わせた関わりができた。今後も子どもたち一人ひとりとの関わりを大切にすること、発達を考えて保育することを心掛けていく。	

項 目		評価
【2】保育の内容		
1. ねらいー内容		
(1) 養護（生命の保持・情緒の安定）（保育士、所長）		
11	子どもの健康観察を行っているか	◎
12	子どもが触れたりする物や場所など、衛生的な環境を保てるように常に気を付けているか	◎
13	子どもが自分の場を確保できるような配慮をしているか	◎
14	子どもとの温かなやり取りやスキンシップを常に心がけているか	◎
15	子ども一人一人にわかりやすい温かな言葉で、おだやかに話しかけているか	○
16	子どもが不安になったときにいつでも支えられるよう、一人一人を視野に入れているか	◎
17	「早くしましょう」など、せかす言葉を不必要に使わないで、状況や一人一人に合わせた対応を心がけているか	○
18	「だめ」、「いけません」など制止する言葉を不必要に用いないようにしているか	○
19	「待ってて」、「あとで」などと言わずになるべくその場で、対応するようにしているか	○
20	「できない」、「やって」などと言ってくる時、その都度気持ちを受け止めて対応しているか	◎
21	「いや」などと、駄々をこねる子どもの気持ちをくみとろうとしているか	◎
22	登所時、子どもの状況に応じて、抱いたり、やさしく声をかけたりしているか	◎
意見	<p>・新型コロナウイルス感染拡大防止対策の為、衛生面に気を付けて配慮してきた。今後も配慮していく。</p> <p>・子どもたちとの温かなやり取りや穏やかな関わりを常に心がけ言葉遣いにも気を付けているが、せかす言葉を使ってしまう場面もあったと思う。今後も、言葉遣いや関わり方に十分に配慮し保育者が自身の保育を見直しながら子どもと関わっていく。</p>	

項 目		評価
(2) 教育		
①健康 (保育士)		
23	戸外で遊ぶ機会を多く取り入れているか	○
24	友だちと一緒に体を動かすことを楽しめるように働きかけているか	◎
25	保育士が率先して身体を動かすなど、子どもがその楽しさを体験できるように配慮しているか	◎
26	健康な生活のリズムを身につけるよう、子どもの一日の生活の流れを考えながら保育をしているか	◎
27	戸外活動の後、子どもが丁寧に手を洗っているか、そのつど確認しているか	◎
28	食事の前や排泄の後の手洗いを励行するなど、清潔の習慣が身につくよう援助しているか	○
29	食事、排泄など、生活に必要な活動の仕方を身につけるよう、働きかけているか	◎
30	食事・おやつ準備や片付けに参加したり、自分たちでできるよう配慮しているか	○
31	衣類の着脱を自分でやろうとしている子どもの気持ちを大切にしているか	◎
32	危険に気づいて行動できるよう、安全についての心構えを日頃から話しているか	◎
33	病気の予防に必要な活動をその場その時に適して、取り入れているか	◎
34	自分の身体を大切にすることが育つよう、話をする機会をもっているか	○
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康な生活リズムを身につけられるよう働きかけたり、手洗い、うがいなど清潔の習慣が身につくよう援助している。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の為、特に気を付けてきた。今後も徹底していく。</li> <li>怪我や事故のないよう約束事を守り、自分の身体を大切にしよう話している。</li> <li>安全面に配慮しながら戸外遊びや身体を動かす機会を設けていく。</li> </ul>	

項 目		評価
②人間関係 (保育士)		
35	保育所生活の中で、自分でできたという充実感を味わえるような体験を取り入れているか	◎
36	友だちと一緒に喜んだり悲しんだりすることができる機会をつくっているか	◎
37	つますきや葛藤、けんかなどを、子どもたちの育ち(発達)に欠かせないものとして、対処しているか	◎
38	子ども同士が思ったことを相手に伝え、相手の思っていることにも気づけるよう援助しているか	◎
39	友だちと一緒に一つのことをやり遂げることにより、達成感が味わえるような機会をつくっているか	◎
40	良いことや悪いことに気づき、考えて行動することができるように配慮しているか	◎
41	困っている友だちのことを心配するなど、思いやりを持てるよう援助しているか	◎
42	保育所生活の中で、順番を守るなどのきまりの大切さを理解できるように、丁寧に説明しているか	◎
43	共同の遊具や用具を大切に使う事を、活動を通して体験できるように配慮しているか	◎
44	当番活動や保育士の手伝いをするなど、人の役に立つ喜びを味わえるようにしているか	◎
45	地域の人との関わり、親しみや感謝の気持ちを持てるような保育をこころがけているか	△
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達の思いに気づけるよう援助しながら、思いやりを持てるような関わりを心掛けている。今後も大切にしていきたい。</li> <li>地域の人との関わりは少なかったが、散歩に行った際に挨拶を交わしたり会話をするなど、少しでも関わりを持つことができた。</li> </ul>	

項 目		評価
③環境（保育士）		
46	その日の天候、気象に合わせた保育をしていますか	◎
47	身近な動植物を飼育・栽培するなど、それらに興味や関心を持つことができるよう配慮しているか	○
48	身近な自然事象に触れ「どうして」や「なぜ」といった疑問に対して、一緒に調べたり考えたりしているか	○
49	園庭や散歩で集めてきた葉や木の実など、季節感のある素材を保育の中で活用しているか	△
50	集めてきた木の実を数えたり、数量や図形などに関心をもつよう工夫しているか	○
51	身の回りにある簡単な標識や文字に関心を持ち、その意味や役割がわかるよう配慮しているか	○
52	いろいろな国に興味や関心を持てるようにしているか	△
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>畑でジャガイモやキュウリなどの野菜を育てるが、うまく育たず収穫することができなかった。しかし、生長には興味を持つことができたと思う。今後も取り組んでいく。</li> <li>保育室に迷い込んだトンボや捕まえたトンボを子どもたちと一緒に図鑑で調べるなど、子どもたちの興味や関心に繋げることができた。</li> </ul>	

項 目		評価
④言葉（保育士、所長）		
53	子どもの言葉の発達のプロセスについて、保育士としての専門的な目で詳細に観察しているか	◎
54	あなたは、子どもの発達や理解力や生活体験に合わせた言葉を使って保育をしていますか	◎
55	あなたは、日々心のこもったあいさつを子どもと交わしているか	◎
56	あなたは、正しい言葉で子どもたちに話しかけているか	○
57	子どもたちがしたいこと、してほしいことを話している時、最後までゆったりと聞くよう努めているか	◎
58	あなたは子どもが、わからないことを尋ねることができるなど、安心して話せる雰囲気を作っているか	◎
59	困っている友だちのことを心配するなど、思いやりを持てるよう援助しているか	◎
60	話し合いのときには、どの子どもも自分の意見を言うことのできる機会を提供しているか	◎
61	人の話を聞くことの楽しさを体験するよう心がけているか	◎
62	子どもが人前で話すときは、相手に分かりやすく話せるように援助しているか	◎
63	絵本や紙芝居の読み聞かせをするとき、言葉の楽しさや美しさに子どもが気づけるよう心がけているか	◎
64	子どもの興味や関心に合わせた絵本や物語の選定をしているか	◎
65	人と気持ちが通じ合う喜びを味わえるよう配慮しているか	◎
66	「ごめんなさい」、「ありがとう」など、生活に必要な言葉をいつも使えるように保育しているか	◎
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもとの会話では、なるべく正しい言葉を使おうと努力をしていたが、時には雑な言葉遣いをしてしまうことがあったと反省する。どんな場面でも子どもたち一人ひとりと丁寧に関わることを心掛け、子どもたちとの会話を通し話すことの楽しさを感じられるように努めていく。</li> </ul>	

項 目		評価
⑤表現（保育士）		
67	歌ったり、踊ったりして、音や動きの楽しさに気づき、楽しめるよう援助しているか	◎
68	様々な音、色、形、手触り、動き、味、香りに気づき、心地よさを感じる機会を作っているか	◎
69	子どもが様々な楽器を使う機会を提供し、音楽に親しみを持ち楽しめるよう工夫しているか	○
70	ハサミや大工道具など、道具の正しい使い方を、一人一人に丁寧に教えたり、見守ったりしているか	○
71	子どもが作ったり表現したものを、お互いに見せ合ったりするような機会を作っているか	○
72	感じたことや考えたことを、自由に描いたり、作ったりできる機会をもうけているか	○
73	自由に描いたり作ったりできるように、教材や用具を子どもたちが自由に取り出せる場所に置くなど工夫しているか	△
74	自分のイメージを言葉などで表現したり演じたりして、遊ぶ楽しさを味わえるようにしているか	○
75	みんなで一緒に表現することの喜びを、味わえるような機会を作っているか	◎
76	人前で表現する機会や場面を、保育のなかでできるだけ多く用意しているか	○
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制作ではイメージした物を自由に表現できるよう配慮している。色々な形で歌や踊りにたくさん触れることができた。</li> <li>・コロナウイルス感染拡大防止対策の関係から色々な行事が変更される中、小麦粉粘土で餅つき会を実施し、昔ながらの餅つき会の雰囲気を経験できたことが良かったと思う。又、その後の小麦粉粘土遊びへの展開を子どもたちが喜んでいた。</li> </ul>	

項 目		評価
(2) 保育の環境（保育、所長）		
77	季節に合わせて、保育室のインテリアなど環境に工夫をしているか	○
78	保育中に音楽を流すときには、選曲や音の大きさに配慮しているか	◎
79	保育中のあなた自身の声の大きさは、子どもにとっていつも適切な大きさであるか	○
80	子どもの発達に即した玩具、遊具、用具を用意しているか	◎
81	クレヨン、粘土、紙や用具などを、子どもの動線に沿って配慮するなど、工夫しているか	○
82	子どもの興味に合わせて、好きな遊びができるコーナーを設けるよう工夫しているか	◎
83	日々の保育のなかに、子どもが自由に遊べる時間帯を設けているか	◎
84	子どもの作品を工夫して飾ったり、ていねいに保存したりするなど、大切に扱っているか	◎
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節に合わせた壁画を飾ったり、子どもたちと制作を行い楽しむことができたと思う。又、子どもたちの好きな玩具を用意し、子どもたち自身が選んで遊べるよう環境に十分な配慮や工夫をしている。</li> </ul>	

項 目		評価
(3) 子どもの人権 (保育士、所長)		
85	「男 (女) の子だから〇〇しなさい」等と、行動 (態度)・持ち物・服装等について、性差への先入観による固定的な対応をしないよう配慮してるか	◎
86	子どもの国籍や文化の違いを認め、互いに受け入れる心を育てる保育を心がけているか	○
意見	・性差への先入観による固定的な対応をしないよう配慮している。	

項 目		評価
【3】 保育の計画及び評価		
(1) 保育の計画		
① 指導計画の作成 (保育士)		
87	指導計画作成は、必ず保育過程に基づいて作成しているか	◎
88	年・月案などの長期的な指導計画と関連させ、子どもの生活に即した週案などの、指導計画を作成しているか	○
89	指導計画を作成する際は、一人一人の子どもの発達過程や子どもの状況に配慮しているか	◎
90	週案などの指導計画は、子どもの興味や関心、意欲に合わせて活動が展開できるように作成しているか	◎
91	指導計画は、日々の保育の連続性や季節の変化を考慮して作成しているか	◎
92	行事は、その保育上の意義を十分検討したうえで、指導計画に組み込んでいるか	◎
93	あなたの指導計画の反省・評価は、次の指導計画作成に反映できるものとなっているか	◎
94	保育日誌の記入事項を、指示された内容で記入されているか	◎
95	その日にあった出来事や気になる子どもの様子などを、その子どもに関わる他の職員と共有しているか	◎
96	子どもの個人記録などは、個人情報保護法や守秘義務に基づいて管理しているか	◎
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・週案や月案は、子どもたちの発達を考慮しながら作成している。又、反省や評価をする際、次の計画に反映できるよう記入することも心掛け行っている。</li> <li>・その日にあった出来事や気になる子どもの様子などを他の職員と共有し話し合う機会を持つことができた。</li> </ul>	

項 目		評価
【4】健康及び安全		
(1) 子どもの健康支援（保育士）・(2) 環境及び衛生管理（保育士）		
97	子どもの日々の健康状態を把握し、それを一人一人の保育に生かしているか	◎
98	身長・体重などの定期的な計測の結果を、保護者に文書で伝えていますか	◎
99	健康診断の結果を、子どもに関する他の職員と共有していますか	◎
100	一人一人の子どもの出生時の状況、その後の発育・発達などを細かに把握しているか	○
101	子ども一人一人の健康状態などを、職員相互で確認しているか	◎
102	子どもの投薬を要請された場合、医師の指示など留意事項の確認をしているか	◎
(2) 環境及び衛生管理（保育士）		
103	子どもが活動しやすいように、その都度、保育室の換気や温度・湿度に配慮しているか	◎
104	適宜、手洗い場やトイレを清掃し、清潔を保つようにしているか	◎
105	砂場は、動物の侵入を防いだりするなど、衛生面に配慮しているか	◎
106	玩具・遊具については、適宜、衛生面に配慮しているか	◎
(3) 安全管理（保育士）		
107	子どもが危険な場所、危険な遊びがわかり、安全に気をつけて行動するよう指導しているか	◎
108	施設・設備の安全に関する点検を、マニュアルに沿って確実にやっているか	△
109	交通安全の習慣が子どもに身につくように指導しているか	○
110	災害時に安全に避難できるようにするための訓練を行っているか	◎
111	不審者が保育所内に侵入した際、あなたがどのように対応するのかを理解しているか	△
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの健康状態を把握し保育に活かしたり、適宜、衛生面に配慮している。災害時の避難訓練も、子どもたちの安全を考えながら行っている。</li> <li>・玄関の施錠をしっかりと行うことで不審者が侵入しないよう努めている。</li> </ul>	

項	目	評価
(4) 食育の推進 (保育士)		
112	子どもが落ち着いて食事・おやつを楽しめるように、雰囲気づくりなど工夫しているか	◎
113	偏食や残さず食べることを直そうと、過度に叱ることがないように配慮しているか	◎
114	子どもが栽培・収穫したもの、調理したものを食べるなど機会をつくるよう、心がけているか	○
115	様々な教材や畑の活動を通して、食べ物に興味や関心を持つことができるように働きかけているか	○
116	食べ物が体のなかでどのような働きをするのかを、わかりやすく説明している	○
117	その日の昼食の食べ具合などを、必要に応じて保護者に知らせているか	◎
118	食物アレルギーの子どもに対して、除去食などの配慮をしているか	◎
119	子どもの体調に応じた食事が提供できるように配慮をしているか	◎
120	あなた自身がおいしく、楽しく食事ができるよう努めているか	◎
121	あなた自身が「いただきます」「ごちそうさま」と感謝をもって食事ができるよう努めているか	◎
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しい雰囲気の中で食べ物に興味、関心、感謝の気持ちを持って食事の時間を過ごせるよう関わる事ができた。今後も子どもたち一人ひとりに合わせて、食べる量を調節したり楽しい雰囲気ですり食事ができるよう心掛けていく。</li> <li>・アレルギーの子どもの情報を今後も職員間で共有し、安全に過ごせるようにしていく。</li> </ul>	

項	目	評価
【5】 保護者に対する支援		
(1) 保育所に入所している子どもの保護者に対する支援 (保育士、所長)		
122	送迎の際に、保護者と必ず言葉を交わすようにしていますか	◎
123	一人一人の保護者と、必要に応じて個別に面談を行っていますか	○
124	子育てや就労を支えるために、保護者の気持ちに配慮しながら接しているか	◎
125	あなたは保護者が子育ての悩みや心配事を安心して話せる存在になるよう、心がけているか	◎
126	保護者との情報交換の内容を、必要に応じて記録しているか	◎
127	保護者の考えや提案を積極的に聞き、適切と思うものについては保育で取り組むように努めているか	◎
128	保護者からの相談内容などを、担任一人の問題にしないで、保育所全体で受け止めようとしているか	◎
129	子育てについて、保護者と共通理解を得るために、懇談会などの機会を設けているか	○
130	自分の保育実践の内容や意図を、わかりやすく保護者に説明することができるか	○
131	子どもの体調がよくないときなどに保護者に電話をする際、その内容がどのように伝わるかを考えているか	◎
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染防止対策のため年間2回の懇談会が1回のみとなり残念だった。今後も保護者の気持ちに寄り添い、配慮しながら接するよう心掛けていきたいと思っている。</li> </ul>	

項	目	評価
(2) 地域や関係機関との連携 (所長)		
132	子どもの医療や保健に関する問題について、連絡・相談すべきところを知っているか	○
133	地域の住民から受けた子育て相談の内容について、連絡・相談すべきところを知っているか	○
134	保育所周辺の住民と良好な関係を築けるよう、日常的なあいさつなどを心がけているか	○
135	中高生や大学生などの保育体験を受入れるときには、その目的や意義を理解・確認しているか	○
136	実習生を受入れるときには、意義や方針を理解し、あなたが指導的立場にあることを意識しているか	○
137	ボランティアを受入れるときには、その目的や意義を理解・確認しているか	○
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育実習生の目的を理解した上で、できるだけ受け入れられるよう努めている。</li> <li>・保育所周辺の住民の方との良好な関係を築けるように、日常的な挨拶を心掛けている。</li> </ul>	

項	目	評価
【6】 職員の資質向上 (保育士、所長)		
138	会議などでは、子どもの最善の利益を尊重して発言しているか	◎
139	保育所内外における研修・研究活動に積極的に参加しているか	○
140	同僚のそれぞれの役割と、あなたが果たすべき役割を理解している	◎
141	自分の保育実践の内容や意図を、職員にわかりやすく説明することができるか	◎
142	自分の保育実践について、職員から意見を聞くように努めているか	◎
143	自己評価等で課題を見つけ、その課題の解決のために計画的な自己研鑽しているか	◎
144	研修に参加したり専門書を読むなどして、保育に関わる様々な知識や技能の向上に努めているか	○
145	保育士の人間性が子どもに影響を与えることを自覚して、研修に励んでいるか	○
146	子どもの発達保障や子どもの最善の利益を配慮した保育をすすめるために園内外の研修に参加しているか	△
147	あなたは保育士としての人間性や倫理観を高めるために自己研鑽しているか	◎
意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で研修が中止になったり、やむを得ず不参加ということが多かったが、会議や日々の保育を通して、職員間の意見交換や助け合いの機会をより多く持つことができた。知識や技能の向上に繋がったと思う。これからも様々な知識の向上に努めていく。</li> </ul>	